

コロナウイルス感染拡大／各単組のとりくみNO.10

2020年5月20日 大生連事務局

連日のご奮闘に心から敬意を表します。連休明けの各単組のとりくみです。印刷して役員にお渡しください。

(大阪市内)

浪速

- ①**宣伝**：ビラ400枚まいた。
- ②**班会**：コロナに気をつけて3班が班会をし、10万円の給付金の手続きの仕方を学習した。

港

- ①**宣伝**：ビラ1500枚まいた。
- ②**相談**：市営住宅の家賃滞納で明け渡し請求の相談があった。市と折衝して猶予してもらった。滞納理由は収入減。今後は生活保護も検討。
- ③**10万円の給付金の問い合わせ**：「いつ貰えるのか」「申請書にどう書いたらええのか」「身分を証明するものがない場合、どうしたらええの」など事務所への問い合わせが相次いでいる。なかには「マスクも、10万円も遅すぎる」と怒ってきた人もいた。

北

- ①**宣伝**：200枚のビラを新聞に折り込んだ。
- ②**府の休業補償支援金**：申し込み相談が多い。
- ③**国の持続化給付金**：申請書はいまだに役所の窓口がない。インターネットで申請書を出そうとしたが、エラーで出せない。「政府はエエカッコ言うてるが、出来るだけカネを出したくないんやろ」という声もあがっている。申請書を早く役所の窓口置くべき。
- ④**生活保護**：36歳の単身世帯の女性。精神障がい者。コロナで解雇された。生活保護を申請し、開始される。4月7日の厚労省の生活保護に関する「事務連絡」で、相談は簡略化され、決定も早い。

城東

- ①**府の休業要請支援金**：相談が相次いでいる。相談内容は、申請の書き方、添付書類をどう揃えたらいいか等。
- ②**入会**：生活保護や給付金等の相談で5世帯。

鶴見

- ①**宣伝**：ビラ200枚をまいた。
- ②**府支援金**：居酒屋など6件を申請。減収の証明をどうしたらいいかの相談も相次いでいる。
- ③**持続化給付金**：まだ区役所の窓口置いていない。
- ④**生活保護**：80代の単身世帯の女性、無年金、貯金を切り崩して生活していた。別世帯の娘から相談。娘もコロナ禍で生活が大変。申請。同時に施設に入所。

(衛星都市)

豊中

- ①**府の休業補償支援金**：10人の申請をした。
- ②**持続化給付金**：3人の相談があった。

③生活保護：76歳の単身女性、年金が生活保護基準以下。今まで働いていたが、高齢と体が悪くなって働けなくなった。これから申請をする。

吹田 ①生活保護：70代の単身男性、警備員をしていたが、解雇される。貯金も底をついた。生活保護を申請する。

②医療費：父80歳、母78歳、娘50歳。家賃8万円。夫婦の年金はあわせて11万円。医療費が払えない相談。娘はパート収入があるが、病気。生活保護も視野に入れて相談する。

③給付金：持続化給付金は5件の相談、10万円の給付金の問い合わせは連日ある。

住之江 生活保護：家賃が4万2千円で住宅扶助費をオーバー（大阪市の単身世帯の住宅扶助費は4万円）しているからと言われ、申請させてもらえないと相談があった。4月7日の厚労省の「事務連絡」が生かされていない。本人と共に福祉事務所に行く。

茨木 カードローンの借金：今週末に対応する。コロナ禍との関連は不明。

門真・守口 生活保護：60代の単身世帯の男性。年金6万円。家賃4万円。大工。コロナ禍で仕事が激減した。生活保護を含めて相談していく。

枚方交野 ①宣伝：ビラは新聞折込みをする。

②生活保護：20代の単身男性。パチンコ店に勤務。仕事を解雇された。生活保護を申請。

③生活保護：60代の単身男性、年金8万円と学校の見守り2万円で生活をしていた。仕事なくなる。年金だけではやっていけない。生活保護を申請する。

④10万円の給付金：作業現場で働いている住民票のない2人の建設労働者から相談があった。対応していく。

⑤10万円の給付金の要望書：枚方市と交野市に提出した。交渉も予定する。

要望項目（抜粋）

①ホームレスなど住所の無い人も、もれなく給付して下さい。

寝屋川 ①宣伝：ハンドマイク宣伝とあわせて、800枚のビラをまく予定。

②生活保護：先週は5件の相談があった。ホームレスの男性、友人の家を転々としていたが、それもできなくなり、相談、生活保護を申請。

③生活保護：20代の単身男性、派遣労働者、生活保護申請。

岸和田 ①宣伝・相談会：ビラは10人で約3000枚をまいた。相談会も開いた。

②府の休業補償給付金：バーの経営者から相談、休業中、家賃が大変。申請する。鍼灸・整骨院から相談。客が来ない。やっていけない。申請する。

八尾 ①生活保護：夫死亡、妻は1人暮らしになった、家賃10万円。夫の保険金が100万円おりたが、葬儀費用などにつかい、で底をついた。転居もふくめて生活保護を申請。

②給付金：府の支援金、国の持続化給付金、10万円の給付金の相談が続いている。

富田林 ①宣伝・相談会：ビラは新聞折込をした。今月末に事務所で相談会を開く。

②給付金：各種の給付金の相談は、先週は 13 件あった。

羽曳野・藤井寺 ①宣伝：ビラは 3000 枚まいた。

②給付金：府の休業補償給付金の申請は 5 件、持続化給付金の相談は 10 件料
飲関係が多い。

(班会での話し合いから)

「『維新』はもてはやされているが、大阪市は『維新』になってから 24 区にあった保健所を一カ所にしてしまった。衛生研究所の予算もカットしている」「大阪府の休業要請支援金は、給付されたら店の名前がネットで公表される。分断を生む」「しかも 11 月には一度否決された『都構想』の住民投票をやろうとしている」「住民投票で可決されたら、24 区が 4 区になってしまい、大阪市の予算は府に吸い上げられる」「そしたら暮らしに役立つ制度は潰される」「今やらなければならないのは、カジノや『都構想』より保健衛生と暮らしに予算をまわすことだ」「このことを住民に知らせて行こう」

※掲載しなかった単組のとりくみは、次回で紹介します。

**引き続き、コロナウイルスに気をつけて活動を
よろしくお願いします。**